

さけ別枠研究によるサケ親魚標識放流

沢田 兼造・中田 凱久

調査目的

新潟～石川県の河川に溯上するサケの回遊経路を把握し、日本海地区サケ資源の培養に資する。尚、本調査は日本海区水産研究所の委託によって実施したものである。

調査方法

1. 調査期間 昭和55年10月～12月
2. 調査場所 青森県下北郡風浦村大字下風呂
3. 調査船 下風呂地区の定置網起し船
4. 調査項目
 - (1) サケ標識放流
 - (2) 市場水揚魚の測定
 - (3) 標識魚再捕報告

調査結果

本誌“親魚の標識放流”の項でまとめて記載した。